

浴中聴診ノ診断的價値

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2017-10-04 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/2297/38485

排泄ニ努力ヲ要ス即チ輕度ノ膀胱直腸ノ障害アリ

要スルニ最初肩ヨリ兩上肢ニ疼痛アリ以テ上肢ノ不全麻痺ヲ來シ知覺ノ鈍麻及知覺異常ヲ兼テ主トシテ尺骨神經及正中神經ノ區域ニ障害アリ手ノ筋ニ萎縮ヲ見皮膚ニ營養障害現ハレテ下肢ニ痙攣性麻痺ヲ來シ筋ノ萎縮ナク營養障害ナク輕度ノ膀胱直腸ノ障害ヲ來セルモノナリ

電氣反應ハ上肢ノ麻痺筋ニハ完全ノ變質反應ヲ見下肢ニハ電氣興奮性僅カニ減退セルガ如シ

以上ノ症狀ニヨリ頸髓部ニ於ケル肥厚性硬脊髓膜炎ナランカト診斷セルモノニシテ勿論剖見ノ結果ニ因ラザレバ斷言スルコト能ハズ

原因ハ酒ヲ嗜マザルニヨリ酒精中毒ニ非ス腺腫ナク他ニ「黴毒」ノ徵候ナキモ死胎ノ分娩ヲナセシト聲音ノ久シク嘔吐セシ等ニヨリ黴毒ニ疑ヲ存スルノミ

○浴中聽診ノ診斷的價值

(明治四十一年三月廿八日十全會講話例會ニテノ講話大要)

特別會員 岡 本 京 太 郎 講演

雜誌部委員 よ し 生 筆記

浴中聽診ト申シマスルノハ攝氏三九—四二三度ノ熱浴ノ中ニ患者ヲ入レテ熱浴ノ作用ガ發現シタキ即チ發汗ヲ度

(原著及實驗)

合トシ又熱性病ナドニテ發汗ヲ起シ來ラヌ者ニハ約十分間ヲ經テ普通ノ聽診器ヲ用キテ聽診ヲ行フノデアリマス、皮膚カ滯レテ居テモ音ヲ聽ク上ニハ通常ヨリモ却テキ、ヨイ、コレハ聽診器ノ胸端ガ肌表ニヨク密着スルノモ關係スルデシヤウシ又之レニ重要ナ關聯ヲ有ツテキルノハ熱浴ノタメニ呼吸ガ深クナルコト考ヘマス

ソコデ熱浴ノ人身体ニ及ボス作用ヲ見マスニ先ヅ血行器ニ變リガ起ツテ來ル即チ身体外表ニ向フテ内部カラ盛ニ流レテ外表ノ方ガ割合ニ血量ガ多ク内部ノ血量ハ乏シクナル然シ此内部ノ血量減少ハ他ノ場合ニ云フ貧血ノ狀態トハ異ツテ居リマス是レ此際ニハ同時ニ血行ノ旺盛ヲ伴フ點デアリマス猶他ノ變トシテハ全身血行ノ盛ニナルコトデアル呼吸器ニテノ有様ハ呼吸ガ深クナルノデアアル從テ熱浴ガ病的ノ變化狀態ニ及ボス關係ハ誘導ニヨリテ内部ノ炎性變化ヲ輕減セシム、故ニ呼吸器ノ炎症ニ於テモ之レノ爲ニ其鬱血分泌物等ニ變動ヲ惹起シ即チ理學的診斷ノ所見ニ變狀ヲ來スコト、ナリマス此故ニ實際小兒ニテ中等大氣管支炎ガアツテ多數ノ Giemen ヤ Peifen ナドガ聽キ得タモノガ熱浴中ニ聽診ヲ施ストコレ迄キコエタ音ハ微弱、小トナリ以前此等ノ雜音ニ被ハレテ聞ヘナカツタ捻髮音が現ハレタリ且ツ未ダ發見シナカツタ氣管支呼吸音モ聽取シ得ル様ニナル又小兒ニハ屢々氣管支ノ一ガ炎症ニテ粘膜炎ガ腫脹シ管腔ガ狹窄シタ場合ニハ呼吸音ハ甚ダ微弱トナリ打診上ニハ輕濁音ヲ呈シテラルコトガアル然ルルニモ熱浴中聽診ヲ行ヘハ其濁音ハ減ジ呼吸音が著明トナツテ來ル此ハ氣管支壁ノ炎性腫脹ガ減シ、分泌物モ減シ又一部ハ吸取ガ多クナツテ來ルノニヨルト思フ、斯様ノ理由カラ此方法ハ廣キ部分ノ中等大氣管支炎ト毛細氣管支炎ト鑑別スル場合、又毛細氣管支炎ト肺炎トノ早期鑑別診斷ニ、又肺ノ *Atelctasis* ノ狀態ト肺炎ノ初期トノ鑑別ニモ價値アル事柄ト考ヘマス

私ノ實驗ハスベテ小兒ダケデゴザリマスカラ大人ニ於ケル熱浴中聽診ノ模様ハ不明デアリマス、大人ニテモ熱浴

ニヨツテ變動ガ起ルベキデスガ小兒ハ大人ニ比較スルト体重ニ比シテ体表ガ大ナルガ故ニ如上ノ變狀ハ小兒ノ方ガ著シカラウト思ハレル

此熱浴ハ他ノ方面カラ治療上ニ用キラレ即チ胸部ノ上述ノ疾病ノ處置ニ應用スル故ニ同時ニ診斷上ニモ用キ得ラレマスノデ更ニ面倒ハ御坐イマセヌ

猶此聽診ニハ他ニ種々ノ所見ヤ價值ガアルニ非ズヤト考ヘマス一層研究ヲ重キマシタラ此ガ應用ノ範圍カ廣クナルデアラウト思ヒマス

○Erwärmung

(明治四十一年五月廿二日本會講話部第八回大會所演大要)

特別會員 岡本京太郎 講演

雜誌部委員 よし生 筆記

茲ニ Erwärmung ト申シマスノハ自分ガ一ノ疾病トシテ認メテ居ルモノデアリマス、既ニ實地上ニハ Erkältung ト云フ一ノ疾病ノ存在ガ必要デ、之レニ由テ一定所屬ノ症候ガ説明サレマスガ、コノ Erwärmung ハ丁度 Erkältung ノ正反對ニ當ル譯ニナル、而シテ之レハ別ニ新タナ疾病デハゴザリマセヌガ、從來ノ書籍ニアルダケノ疾病デハ説明ガ出來兼テ所カラ此病氣ヲ組立テ、如斯名ツケタ次第デアリマス